



未来の船乗りたち 練習帆船“日本丸”でホノルルへ！

独立行政法人航海訓練所の練習帆船「日本丸」が、平成 23 年 1 月 12 日（水）、ホノルルに向けての遠洋航海に出航します。風の力による目的地到達を目指す往航は 29 日間を見込んでいます。実習生は、昼夜を問わず訓練を続け、帆船での一致団結した作業や狭い船内での共同生活を通じて、責任感や協調性、起こり得るあらゆる危険に対する注意力といった船舶職員として求められる資質を養うと共に船舶運航に関する知識・技能のさらなる向上を図り、3 級海技士の資格取得を目指します。



出航式の様子

この機会に企画し、事前公募した「遠洋航海出航見送り見学会」への参加者 50 名は、当日 12:00 に集合の上、実習生の生活や訓練の場となる船内や出航式（船上で 13:00～）を見学した後、日本丸の出航を岸壁上から見送ります。



登しょう礼（帆船最高の儀礼）

出航時、マストに登った実習生が「ごきげんよう」を三唱します

■練習船「日本丸」の概要

船名：日本丸（にっぽんまる） 進水日：1984. 2. 15

総トン数：2,570 トン 全長：110.09m

船長：大藤 高広（おおふじ たかひろ）

機関長：田村 優（たむら まさる）

乗組員：船長、機関長ほか 61 名

実習生：	航海科	機関科	計
富山高等専門学校	14 名	6 名	20 名
鳥羽商船高等専門学校	15 名	4 名	19 名
大島商船高等専門学校	15 名	4 名	19 名
広島商船高等専門学校	16 名	6 名	22 名
弓削商船高等専門学校	10 名	4 名	14 名
合計	70 名	24 名	94 名

■主な実習訓練内容

大洋航海における航海当直、船位決定、機関室内機器の運転整備、非常事態への対応訓練等

■出航式次第

国土交通省代表挨拶、航海訓練所理事長訓示、学校代表挨拶、来賓挨拶、船長挨拶

■航海予定

平成 23 年 1 月 12 日（水）14:00 東京発 航海訓練所有明専用棧橋 R-L 岸壁（船の科学館前）
 2 月 9 日（水）ホノルル着
 2 月 15 日（火）ホノルル発
 3 月 8 日（火）東京着

【配布先】国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、神奈川県政記者クラブ

◆広報資料に関する問い合わせ先

独立行政法人航海訓練所 事務局総務課 担当：石橋 045-211-7303